



2022年度 サーマルマネキンを用いた 室内気流・快適性研究分野 合同研究集会

室内環境・サーマルマネキンに関する風工学研究拠点の共同研究課題として、今年度は、以下の3つが行われた。

「発汗サーマルマネキンを用いた発汗蒸発モデルとぬれ面積率に関する研究」森上 伸也（豊田工業高等専門学校 准教授）、「サーマルマネキンを用いた変動気流曝露時の対流熱伝達率と静圧の測定」桃井 良尚（福井大学 准教授）、「自然換気の局所低温気流時における室内快適性範囲に関する研究」山本 佳嗣（東京工芸大学 准教授）。

本研究集会では、上記の3つの研究課題に関する今年度の研究成果発表に加え、**ゲスト講演として、島崎康弘先生（豊橋技術科学大学）に衣服内気候と建築環境への展開について、官治 沙奈恵様（京都電子工業）よりマネキン製造者の視点からマネキンの現状と課題等についてご発表頂きます。**後半では、参加者も含め、広く質疑ならびに討論を行うことを予定しております。サーマルマネキンによる人体熱バランス評価、着衣の快適性評価、発汗サーマルマネキンによる温熱環境評価、室内気流が温熱快適性に与える影響、自然換気などについて関心のある方に多数参加していただければ幸いです。

この研究集会は2021年から数えると本年で3回目であり、サーマルマネキンを活用した室内気流・快適性研究に関する最新の知見や研究上の課題などについて情報交換を行うことを目的としております。研究者・製造者・実務者等の多様な視点からサーマルマネキン研究分野の可能性などについて議論できればと思います。奮ってご参加いただき、活発なご意見をお寄せ下さい。

と き： 2023年3月22日（水）13:30～16:30

ところ： オンライン開催（Zoom）

問合先： 東京工芸大学 風工学研究拠点事務室

電話:046-242-9658 E-mail : jurc_office@arch.t-kougei.ac.jp

参加費： 無料（発表内部の一部をPDF資料にて配布致します）

申込方法： 出欠フォームよりお申込み下さい。（前日まで、当日参加の場合は風工学研究拠点事務室までメールにてご連絡ください）

申し込みフォーム <https://forms.gle/4EkJcprRh9BvgAT67>

プログラム（案）

13:30 - 13:35 開会挨拶 水谷国男（東京工芸大学 教授）

13:35 - 14:00 ゲスト講演①「衣服内気候把握の建築環境への展開」島崎康弘先生（豊橋技術科学大学）

14:00 - 14:25 ゲスト講演②「サーマルマネキン製造者の視点から」官治 沙奈恵様（京都電子工業）

14:25 - 14:50 発汗サーマルマネキンを用いた発汗蒸発モデルとぬれ面積率に関する研究
森上 伸也（豊田工業高等専門学校 准教授）

東京工芸大学・風工学共同研究拠点・研究集会（2023年3月22日）のご案内

- 14:50 - 15:00 休憩
- 15:00 - 15:25 サーマルマネキンを用いた変動気流曝露時の対流熱伝達率と静圧の測定
桃井 良尚（福井大学 准教授）
- 15:25 - 15:50 自然換気の局所低温気流時における室内快適性範囲に関する研究
山本 佳嗣（東京工芸大学 准教授）
- 15:50 - 16:20 ディスカッション
- 16:20 - 16:30 閉会挨拶 義江龍一郎（東京工芸大学 教授）